

MeSo

Medical Care & Social Welfare

京都
医療の
仲間

2011 年 秋号

第 171 号

・発行・

京都医療労働組合連合会

京都市中京区四条御前西入

京都労働者総合会館 6 F

TEL (075) 801-8002

FAX (075) 811-6170

<http://www.labor.or.jp/iroren/>

(E-mail : irouren@labor.or.jp)



青いとりの保育を守りたい
青いとり保育園分会

京都市立病院の青いとり保育園分会です。育休中の栄養士の職員を含め、全員で11名の分会です。

設立当初から三十数年続いた病院内の運営センターによる運営が、今年の4月からピジョンハーツ(株)に変わりました。園長以下全員が1年雇用の非正規職員になり、給与も労働条件も大きく切り下げられましたが、今までと変わらない保育をと、全員で頑張っています。

来年の市長選では、青いとりの継続をしっかりとってくれる人を応援したいと思っています。

青いとり保育園分会 北垣 光代

もくじ

● 2～3 P

農家の仕事は田んぼを守ること

● 4～5 P

ちょっとひと息
南丹を歩く

● 6～7 P

コング谷口 車窓の世界
トークブラザ
ちょっとひと味



農家の仕事は 田んぼを守ること

3月11日に発生した、東日本大震災。多くの田畑が失われ、農業に深刻な被害と影響が出ています。農業を再建して、国民の食糧をしっかりと守っていくことが必要なこんな時に、財界や政府筋からはTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）を急いで締結せよとの声が出ています。この協定を受け入れると、日本の食糧自給率は更に低下すると言われています。まさに農業潰しの亡国政治そのものです。このような中、日々地元根を張り、農業に取り組んでいる、衣川利彰さん（株式会社末広ライスセンター）を福知山市夜久野町に訪ねて、お話を伺ってきました。

衣川利彰さんのお話

私は地元の農家に生まれ育ちました。農業を学ぶために東京農業大学に進みました。在学中に海外での農業実習も経験して、日本の農業規模との違いを実感しました。その後、14年ほど地元の農協で仕事をしました。そこで感じたのは、農業があつてこそその農協ということ。割にあわない仕事だと感じるようになり、40歳の時に現在の（株）末広ライスセンターを立ち上げました。

毎日の農作業ですが、地元の農家の方たちも色々な事情があり、米つくりの全てをできないことがあります。私たちは、そのような農家の依頼を受けて様々な農作業を行っています。しかし、

としての誇りというような大それたものはありません。感じているのは、農家は田んぼを守るのが一番の仕事だということ。田んぼを荒らすと村がなくなってしまう。地域の田んぼは絶対になくしてはいけない。遠い昔から言われていることです。そのようなことを感じながら、日々の農作業に励んでいます。

農業のこと、 教えてください衣川さん

●米農家の1年を教えてください。

1月～3月…田んぼの苗づくり

4月…苗づくり 種まき 田植

5月…田植え

6月～8月…田んぼの雑草刈り

9月…稲刈り

10月～12月…田んぼの耕運作業

以上が1年間の米作りのサイクルです。それと毎日欠かさないことは、朝早く起きて、田んぼの様子を見に行くことです。

●苗はどのようにして作っているのですか？

種用の田んぼで稲を作り、種籾にします。育苗箱に種籾を入れてビニールハウスで大きくさせます。できた苗を農家が買い取り、それぞれの田んぼに

しそれだけでは仕事になりたちませんので、自分たちで色々な野菜を栽培販売したり、農業体験をしてみらう各種の事業等を行っています。

農業を取り巻く環境には厳しいものがあります。TPPもそうですが、今でもともに経営が立ちゆかない実態があります。大規模化して競争力をつけなくてはならないと言われますが、狭い山間農地が多い日本の国では、そのような条件はないし、スケールメリットもありません。それに、米の値段があまりにも安すぎます。米1キロ6千500円ですが、採算をあわせようとすれば1万2千円が必要です。国の政策として、農業の問題を重視して欲しいと思っています。

農家ですので、日々食糧を作っています。しかし、食糧を作っている農家

植えて米作りが始まります。

●京都府の山間地域では、有害鳥獣の被害がきついと聞いていますが、どのような実態になっているのでしょうか？

40年ほど前までは、山で鹿を見るようなことはありませんでした。それが山の環境が悪くなってきたためでしょうが、山里で鹿の姿を見ることが多くなりました。京都府でも年間で2～3千頭の鹿や猪を駆除しているようですが追いついていないのが実態です。お隣の兵庫県で駆除すると、こちらの方に逃げて来る、そのような状況で困っています。

●アメリカの大規模農業と夜久野町の田んぼの違いは？

農業規模が違います。私どもは手植え、対するアメリカは飛行機時き、そんな実態です。それに輸出するために農薬や防腐剤が大量に散布されることとなります。これで本当に安全で美味しい食糧と言えるでしょうか？

私どもの農業は規模が小さい山間農地で米を作っています。確かに採算性は厳しいものがあります。しかし、大きい農地で使っている水よりも水温が冷たく、味が美味しいと自負しています。地産地消で安全で美味しい農作物こそがこの国には必要だと思っています。

南丹を歩く

京都市内から老の坂峠を越えると、緑豊かな口丹波の地域が広がります。一見するとどこにでもある田んぼや畑、山々が広がる田園風景にしか見えません。しかし、よく見てみると、以外と知られていない隠れた穴場がありました。××編集委員会が自信を持ってお薦めする、口丹波地域の2つの穴場、“質志鍾乳洞”と“るり溪”を歩いてみました。



質志鍾乳洞

(つづろつちのけつじう)

京都府船井郡京丹波町
質志大崩12番地1

質志鍾乳洞は京都府内唯一の鍾乳洞です。この一帯は2億6千万年ほど前までは、海底の奥深くに沈んでいました。その後の地殻変動で地上に隆起し、雨水が石灰岩の割れ目にしみこみ、現在の鍾乳洞になったものです。紡錘虫（フズリナ）やウミユリ等の化石も発見されています。質志鍾乳洞は1927年に地元の人たちにより発見されました。総延長は52.5メートルで、内部は4層に分かれており、入り口から最下部までは25.1メートルほど下って行きます。鍾乳洞に1歩、2歩と足を踏み入れたその瞬間、外の猛暑が一変、非常に冷たい冷気が全身を包みます。

快適さを通り越してやや寒いぐらいの感覚です。下に繋がる階段はほぼ垂直で金属製の梯子で下っていきま。小さな鍾乳洞なのですぐに一番底までたどり着きますが、途中いくつかの名前がついた見所のスポットがあります。「月への道」、「黄金柱」、「恐竜」等です。目をこらして見ると、恐竜の形に見えるような気がするから不思議です。鍾乳洞の中は滑りやすいので、足下に注意が必要です。

営業：9：00～17：00
4月～11月は無休
12月と3月は土・日・祝日のみ営業

料金：大人（高校生以上） 510円
小人（3歳以上） 300円

駐車場：50台（無料）

るり溪

京都府南丹市園部町大河内

るり溪は南丹市の旧園部町の山間、標高約500メートルの大河内地域に流れる園部川の約4キロに渡る流域です。美しい水の流れ、風光明媚な景観が広がっている地域で、夏になると多くの人たちが水遊びやキャンプ、秋になると紅葉狩り等で賑わう自然豊かな所です。

るり溪は、江戸時代から園部藩主がよく探勝していたと言われていました。その後1908年、時の船井郡長がこの地のあまりの美しさに感動して「瑠璃溪」と名付けたのが、名前の由来と言われています。

るり溪沿いに約4キロに渡って散策コースがあります。散策コースの中には、美しいことで有名ないくつかの名勝があります。「るり溪12勝」（*）といわれています。

××編集部は時間の都合で全部を歩くことはできませんでしたが、「鳴



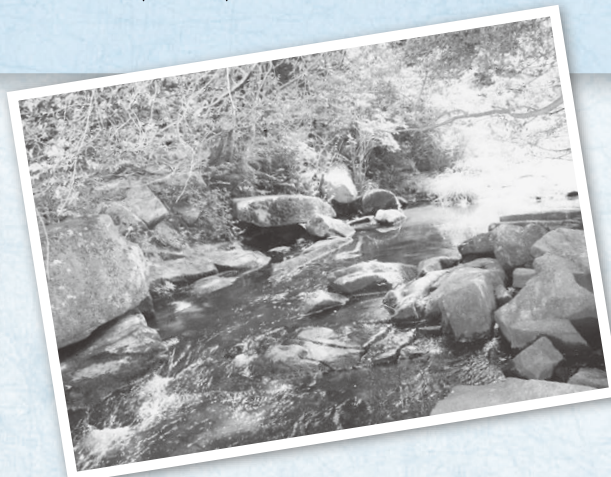
瀑」、「錦織巖」、「座禅石」、「會仙巖」、「通天湖」の5つの名勝を歩いて来ましたが、どの名勝も清らかな水の流れ、涼しい風を全身に浴び、厳しい夏の暑さを忘れられる一時を過ごすことができました。

るり溪の一番上には、温泉やレジャー施設もあり、家族連れで楽しめるスポットになっています。

るり溪12の名勝

「鳴瀑」、「掃雲峰」、「錦織巖」、「座禅石」
「蟬蛭泉」、「渴蚪澗」、「双龍淵」、「爛柯石」
「玉走盤」、「水晶廉」、「會仙巖」、「通天湖」

12の名勝を全部読めますか？
答えは紙面のどこかにあります。
さあ、やってみよう！



●材料〈4人分〉

{	だし汁	600cc
	みりん	45cc
	塩	小さじ $\frac{2}{3}$
	薄口醤油	15cc

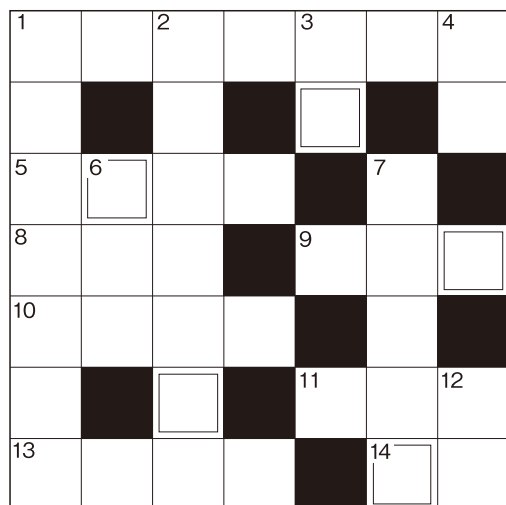
梅肉の調味用

煮切りみりん……………	10cc
煮切り酒……………	30cc
昆布……………	3cm角
柚子（青）……………	適量
酢……………	適量

●準備

パズルコーナー □の5文字を1つの言葉（単語）にしてください。
*ヒント「全国名産品シリーズ」

紙面についてのご感想・
ご意見・職場の話題



169号の正解は「キビタンゴ」でした。正解は以下の方に図書カードをお送りします。

田嶋 敏幸（民医労北支部）、山元 和夫（民医労東支部）
中小路 仁美（堀川病院職員組合）、若田 哲史（上京病院）
森口 秋子（京都民医連 老健西の京支部）

送り先＝〒604-8854 京都市中京区壬生
仙念町 労働会館6F・京都医労連
FAX・Email可＝075-811-6170
irouren@labor.or.jp
締切＝10月15日消印有効（官製ハガキか、
FAX・メールで組合名も忘れずに）
発表＝173号
賞品＝正解者のうち抽選で5人の方に1,000
円分の図書カードをお送りします。

- ① 乳固形分15%以上、うち乳脂肪分8%以上の冷たい食べもの。
- ② 酪農家の生計。食の安全を守るために必要です。
- ③ うそをついたら閻魔王に抜かれます。
- ④ 英語では「イーグル」と言います
- ⑤ ほかとは違う意見。
- ⑦ 凶暴な生き物の名がついていますが、スズキの仲間です。頭頂に第1背びれが変形した吸盤を持ちます。

- ⑫琵琶湖のある県です。
- 【よこのカギ】
- ⑪完全に崩壊しました。原子力発電は未完成で危険です。
- ⑩第2次世界大戦の間、ご飯の代わりに食卓に出ました。
- ⑨幼名は牛若。〇〇〇判官義経。
- ⑧東北地方で少女や娘、跡取り以外の娘、未婚の女性や妹を意味します。
- ⑦国際法上、停船を命じた後、船舶の書類について適不適や異状・不正の有無などを調べること。

を乾燥させたもの。

⑬「のぶすま」とも呼ばれます。
グライダーのように滑空し、樹
から樹へ飛び移ります。

⑭10の6乗です。



氏名

組合名

7 MeSo 2011.秋号 No.171

120名、議決方の意見
めいばく そうごうんばう まんしゆかん せせんせき たいとうせん かごせうごかん そうごうごかん せんかじせき せき>そうばん すいふごかん かいせんかん とうてん

VOL.7

コング谷口 車窓の世界

澱川橋梁（よどがわきょうりょう）



さて今回も前回の大阪の渡船と同様に（たぶん前回をみなさんは忘れていていると思うけど）身近なところで京都の伏見です。この写真は近鉄京都線の桃山御陵前駅と向島駅の間にある瀬川橋梁（よどがわきょうりょう）です。一見普通の橋に見えますが、実はこの橋は1928年完成から現在まで、日本に存在する単純トラス橋としては最大の支間長を備えることで知られ、国の登録有形文化財に指定されている立派な橋なんです。

何故このような途中に橋脚の無いなが〜い橋を建設したかと言うと、建設当時この橋の周辺には帝国陸軍の演習場がありました。この演習場では目視の困難な暗夜の演習が含まれていた為に多数の橋脚を建設することは非常に危険でした。その為に仕方なく途中に橋脚の無い長いトラス橋を建設したということです。みなさんも近鉄京都線に乗られた時はこの橋の偉大さを感じて下さい。ちなみにこの橋の全景を見るのには京阪電車の観月橋駅周辺で見るのが最適です。



トークプラザ

はじめて応募してみました。
震災の救護員・ボランティアとして同僚や全
国の仲間が頑張っていることに感謝します。私
も自分の職場で一生懸命がんばります。

池田 佑子（第二日赤労組）



いつも興味深く拝見させて頂いています。
今回の保育所不足の記事は特に見入ってしまいました。私たち働く女性にとっては安心して預けられる保育所が絶対に必要です。早急に保育制度の改善を望みます。

小廣川 紗苗（京都桂病院労組）



保育の特集を読んで、このままでいいのかと思いました。日本の未来を担う子どもたちが幸せな環境で保育がされるよう頑張りたいと思います。保育士さんの働く条件をよくしたいです。

重田 洋子（第二日赤労組）

海外平和ツアー

今年、京都民医労は50周年を迎え記念事業を行っています。民医労初の海外平和ツアーで韓国に行ってきました。保健医療労組の方々とも交流する時間があり、ナヌムの家のハルモニと会いました。韓国へは何度も行かれている医労連の森田委員長も参加され大変心強く、平和について、医療労働運動について深めることが出来、大変充実した企画を終えることができました。



関西ブロック労働学校

7月23日から24日にかけて神戸で「日本医労連関西ブロック労働学校2011」が開催され、関西から85人（京都17人）の仲間が集まりました。1日目は大阪千代田短大の山本敏貢先生の「社会保障のこれから」講演と「ナイチンゲール看護覚え書き」上映会、2日目は神戸女学院大学の石川康宏先生の「日本の未来を語ろう！～世界と日本の情勢を学ぶ～」講演を行いました。



東日本支援物産展

鳥羽健診クリニック分会は東日本支援物産展に参加しました。

鳥羽健診クリニック分会は7月24日に実施された「東北応援デー 広がれ！支援の輪 from京都・伏見」に参加して、宮城・岩手・福島3県の物産販売をしました。この企画は分会が加盟している伏見地区労や各団体が実行委員会を結成し、伏見区の商店街、寺院、医院などの協力を得て8か所で販売を実施したものです。

現地物産品は牛タン、のりやひじき、そば、フカヒレスープなど32品目を販売し、観光客や地元の買い物客から大評判で3～4時間でほぼ完売しました。



東日本大震災が起こって半年が経過しました。この間に多くの方が様々な形で支援を行ってきました。その中で今回の五山送り火薪問題には憤りを感じます。今後支援をして行く上で色んな問題が発生すると思いますが、被災された方々の事が疎かにならないようにする事が一番肝心だと思います。

編・集・部・だ・よ・り